



2025年9月期 決算短信(日本基準)(連結)

2025年11月14日

上場会社名 株式会社ランドビジネス
コード番号 8944 URL <https://www.lbca.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森作 哲朗

問合せ先責任者 (役職名) 管理部部長

(氏名) 柴田 享

TEL 03-3595-1371

定時株主総会開催予定日 2025年12月19日

配当支払開始予定日

2025年12月22日

有価証券報告書提出予定日 2025年12月19日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期の連結業績(2024年10月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期	18,603	86.5	635		165		358	
2024年9月期	9,975	122.2	1,551		1,963		2,099	

(注) 包括利益 2025年9月期 308百万円 (%) 2024年9月期 2,088百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年9月期	18.06		2.2	0.3	3.4
2024年9月期	105.77		11.9	3.7	15.6

(参考) 持分法投資損益 2025年9月期 百万円 2024年9月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年9月期	56,408	16,071	28.5	809.79
2024年9月期	52,032	16,498	31.7	831.34

(参考) 自己資本 2025年9月期 16,071百万円 2024年9月期 16,498百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年9月期	3,040	4,980	3,513	7,523
2024年9月期	2,643	1,504	575	5,947

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年9月期		0.00		6.00	6.00	119	5.7	0.7
2025年9月期		0.00		6.00	6.00	119	34.8	0.7
2026年9月期(予想)		0.00		6.00	6.00		23.1	

3. 2026年9月期の連結業績予想(2025年10月1日～2026年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,650	5.6	1,500	136.2	1,015	512.6	515		25.95

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 2 社 (社名) 寿月興産有限会社、村田商事株式会社、 除外 社 (社名)

(注)詳細は、添付資料13ページ「3.連結財務諸表及び主な注記(5)連結財務諸表に関する注記事項(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料13ページ「3.連結財務諸表及び主な注記(5)連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年9月期	23,346,115 株	2024年9月期	26,780,800 株
期末自己株式数	2025年9月期	3,500,000 株	2024年9月期	6,934,685 株
期中平均株式数	2025年9月期	19,846,115 株	2024年9月期	19,846,115 株

(参考)個別業績の概要

2025年9月期の個別業績(2024年10月1日~2025年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期	10,817	136.4	1,373		961		58	
2024年9月期	4,575	3.0	824		1,188		2,134	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期	2.96	
2024年9月期	107.57	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%		円 銭		
2025年9月期	54,263		16,323		30.1	822.50		
2024年9月期	50,108		16,456		32.8	829.22		

(参考) 自己資本 2025年9月期 16,323百万円 2024年9月期 16,456百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)	13
(会計方針の変更に関する注記)	13
(セグメント情報等の注記)	13
(1株当たり情報の注記)	17
(重要な後発事象の注記)	17

1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当連結会計年度末日現在において当社グループが判断したものであります。

（1）当期の経営成績の概況

当連結会計年度（2024年10月1日～2025年9月30日）におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善による景気持ち直しの動きが継続しましたが、その一方、世界経済は、米国の政策動向、中国経済の成長鈍化、地政学リスクなどから先行きが不透明な状況が続きました。

不動産事業では、オフィスビル、レジデンス賃貸市場の一部で賃料上昇の兆しがみられるなど、市況はゆるやかながらの改善に向かっております。こうした環境下、当社グループは市場動向を見極めた的確なシーリング作戦で賃貸物件稼働率の維持と賃料アップを目指すとともに、安定収益を確保しつつ保有物件のリビルド工事を順次行い、資産価値の向上と収益力強化に努めております。

外食事業では、高品質、高付加価値商品サービス提供をモットーに、出店地の特性に合った店舗設計を行い、市場を開拓しつつ開店計画を実行してまいりました。また、既存店舗ではメニューと提供するサービスを継続的に改良するなど積極的に集客力向上を図っております。

服飾事業では、子会社ブランド社が高品質婦人服の企画、販売を行っており、また製造子会社は生産ラインの整備と要員入配置の最適化を進め、グループナ内で企画、製造、販売を持つ強みを生かすべく取り組んでおります。

以上の結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高18,603百万円（前期比86.5%増）、営業利益635百万円（前期は営業損失1,551百万円）、経常利益165百万円（前期は経常損失1,963百万円）、親会社株主に帰属する当期純損失358百万円（前期は親会社株主に帰属する当期純利益2,099百万円）となりました。

セグメント別の業績の概況は、以下のとおりであります。

イ. 不動産関連事業

売上高は10,010百万円（前期比141.7%増）、セグメント利益4,139百万円（前期比210.0%増）となりました。

ロ. 外食事業

売上高は1,218百万円（前期比102.1%増）、セグメント損失1,031百万円（前期はセグメント損失736百万円）となりました。

ハ. 服飾事業

売上高は7,169百万円（前期比42.5%増）、セグメント損失917百万円（前期はセグメント損失1,058百万円）となりました。

（2）当期の財政状態の概況

当連結会計年度末におきましては、総資産は前連結会計年度末より4,375百万円増加し、56,408百万円となりました。これは主に販売用不動産が3,211百万円、流動資産「その他」が293百万円減少した一方で、現金及び預金が1,477百万円、建物及び構築物が683百万円、土地が4,344百万円、建設仮勘定が352百万円、のれんが416百万円、投資その他の資産「その他」が255百万円増加したことによります。

総負債は、前連結会計年度末より4,803百万円増加し、40,336百万円となりました。これは主に、短期借入金が972百万円、長期借入金（1年内返済予定を含む）が2,834百万円、繰延税金負債が780百万円、固定負債「その他」が371百万円増加したことによります。

純資産は、前連結会計年度末より427百万円減少し、16,071百万円となりました。これは主に、自己株式が消却により1,202百万円減少した一方で、利益剰余金が自己株式の消却により1,202百万円、配当金の支払により119百万円、親会社株主に帰属する当期純損失計上により358百万円減少したことによります。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、主に営業活動によるキャッシュ・フローが3,040百万円収入超過（前期は2,643百万円支出超過）、投資活動によるキャッシュ・フローが4,980百万円支出超過（前期は1,504百万円支出超過）、財務活動によるキャッシュ・フローが3,513百万円収入超過（前期は575百万円支出超過）により、前連結会計年度末より1,575百万円増加（前期は4,682百万円減少）し、7,523百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、3,040百万円収入超過となりました。これは主に、法人税等の支払額599百万円による支出があった一方で、減価償却費1,022百万円、棚卸資産の減少額2,321百万円による収入があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、4,980百万円支出超過となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出2,490百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出2,450百万円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、3,513百万円収入超過となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出3,765百万円があった一方で、短期借入金の純増加額972百万円、長期借入れによる収入6,600百万円があったことによるものであります。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年9月期	2023年9月期	2024年9月期	2025年9月期
自己資本比率（％）	34.1	34.7	31.7	28.5
時価ベースの自己資本比率（％）	8.1	12.1	7.6	8.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	38.9	—	—	11.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	2.1	—	—	6.4

（注）1. 指標の算出方法

自己資本比率：自己資本／総資産、時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

- 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数（自己株式を除く）により算出しております。
- いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
- 2023年9月期及び2024年9月期の「キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）」、「インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）」については、営業キャッシュ・フローがマイナスのため記載しておりません。

（4）今後の見通し

不動産業界においては、収益不動産の価格水準が高く利回りも低いいため適正な投資案件不足の状態が続いており、今後もこの状況が継続すると予想されます。

不動産関連事業においては、保有物件のリーシング活動に注力し、安定した賃料収入を確保するとともに、それぞれの物件の魅力を引き出すリビルド工事を進め資産価値のさらなる向上を図ります。

また、収益不動産マーケットの変化を注視しながら当社グループの基準に見合う安定稼働の見込めるオフィスビル、レジデンス、商業施設等収益性の高い物件を取得し賃貸ビジネスを強化し収益を確保してまいります。

外食事業については、新店舗出店に注力することはもとより、既存店舗においても、良い空間、良い食事、良いサービスを提供できる体制づくりにより集客力を高め収益を生み出す事業を目指します。

服飾事業では、旗艦店舗と位置づけた店舗を中心に販売体制を整備する一方で、グループ内製造企画、製造、販売一貫体制を持つ強みを実現させるための施策を進めてまいります。

このように外食事業、服飾事業とも先行投資段階であることから、その投資回収が始まるのは今しばらく先になるものと考えておりますが、今後も当社は不動産関連事業で培った経営ノウハウを活かして新規事業分野を不動産関連事業に続く大きな収益の柱に育てることに注力してまいります。

以上により、次期の業績は、売上高19,650百万円（当期比5.6%増）、営業利益1,500百万円（当期比136.2%増）、経常利益1,015百万円（当期比512.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益515百万円（当期は358百万円の親会社株主に帰属する当期純損失）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際的な事業展開や資金調達を行っていないため、また国内の同業他社との比較可能性に資するよう、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当連結会計年度 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,073,716	7,551,300
受取手形	9,030	7,467
売掛金	628,853	628,646
営業未収入金	22,839	18,809
商品及び製品	884,418	1,042,202
販売用不動産	31,747,453	28,535,721
未成工事支出金	1,504	4,443
仕掛品	77,480	92,228
原材料及び貯蔵品	749,759	762,751
その他	660,142	366,686
貸倒引当金	△427	△290
流動資産合計	40,854,772	39,009,966
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,864,505	4,007,739
減価償却累計額	△1,603,582	△2,063,525
建物及び構築物 (純額)	1,260,923	1,944,214
機械装置及び運搬具	164,840	183,815
減価償却累計額	△127,561	△95,227
機械装置及び運搬具 (純額)	37,279	88,588
工具、器具及び備品	312,251	573,468
減価償却累計額	△140,489	△294,400
工具、器具及び備品 (純額)	171,761	279,067
土地	3,809,606	8,154,223
リース資産	666	95,430
減価償却累計額	△666	△3,902
リース資産 (純額)	0	91,527
建設仮勘定	1,691,353	2,043,858
有形固定資産合計	6,970,923	12,601,479
無形固定資産		
のれん	448,646	865,470
借地権	911,331	911,331
商標権	817,437	704,687
その他	42,189	69,364
無形固定資産合計	2,219,604	2,550,852
投資その他の資産		
投資有価証券	15,767	21,733
関係会社株式	304,274	304,274
繰延税金資産	805	420
その他	1,755,270	2,010,675
貸倒引当金	△88,790	△91,281
投資その他の資産合計	1,987,328	2,245,823
固定資産合計	11,177,855	17,398,155
資産合計	52,032,627	56,408,122

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当連結会計年度 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	707,112	557,879
営業未払金	38,637	38,043
短期借入金	1,822,500	2,794,701
1年内償還予定の社債	131,000	131,000
1年内返済予定の長期借入金	1,930,706	1,931,251
未払法人税等	449,213	352,209
リース債務	—	20,994
賞与引当金	26,792	28,346
ポイント引当金	35,510	33,645
その他	1,322,619	1,443,478
流動負債合計	6,464,091	7,331,549
固定負債		
社債	2,712,000	2,581,000
長期借入金	23,068,519	25,902,237
リース債務	1,574	77,840
繰延税金負債	1,174,420	1,954,668
役員退職慰労引当金	236,362	250,258
退職給付に係る負債	124,449	116,734
資産除去債務	147,427	146,450
その他	1,604,882	1,976,104
固定負債合計	29,069,635	33,005,296
負債合計	35,533,727	40,336,845
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,969,192	4,969,192
資本剰余金	5,099,179	5,099,179
利益剰余金	8,889,177	7,208,993
自己株式	△2,428,306	△1,225,588
株主資本合計	16,529,242	16,051,776
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	66	5,625
繰延ヘッジ損益	△30,408	13,874
その他の包括利益累計額合計	△30,342	19,500
純資産合計	16,498,900	16,071,276
負債純資産合計	52,032,627	56,408,122

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
売上高	9,975,173	18,603,111
売上原価	5,572,150	9,802,275
売上総利益	4,403,022	8,800,836
販売費及び一般管理費	5,954,863	8,165,824
営業利益又は営業損失(△)	△1,551,841	635,012
営業外収益		
受取利息	2,156	11,278
受取配当金	2,596	430
為替差益	—	16,546
その他	14,850	31,049
営業外収益合計	19,602	59,305
営業外費用		
支払利息	364,280	471,616
為替差損	14,779	—
資金調達費用	24,079	39,540
その他	28,312	17,478
営業外費用合計	431,452	528,634
経常利益又は経常損失(△)	△1,963,690	165,682
特別利益		
固定資産売却益	3,066,697	35,203
投資有価証券売却益	16,880	—
特別利益合計	3,083,578	35,203
特別損失		
減損損失	2,501,989	65,107
固定資産除却損	47,906	44,274
関係会社株式評価損	12,899	—
貸倒引当金繰入額	62,307	2,105
借入金繰上返済精算金	49,702	29,337
社債償還損	19,639	—
特別損失合計	2,694,445	140,824
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△1,574,558	60,062
法人税、住民税及び事業税	458,168	535,746
法人税等調整額	66,415	△117,295
法人税等合計	524,584	418,451
当期純損失(△)	△2,099,142	△358,389
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△2,099,142	△358,389

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
当期純損失(△)	△2,099,142	△358,389
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	66	5,559
繰延ヘッジ損益	10,836	44,282
その他の包括利益合計	10,902	49,842
包括利益	△2,088,239	△308,546
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△2,088,239	△308,546

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,969,192	5,099,179	11,119,887	△2,428,306	18,759,952
当期変動額					
剰余金の配当			△119,076		△119,076
親会社株主に帰属する 当期純損失 (△)			△2,099,142		△2,099,142
連結子会社による非連 結子会社の合併に伴う 増減			△12,491		△12,491
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	△2,230,710	—	△2,230,710
当期末残高	4,969,192	5,099,179	8,889,177	△2,428,306	16,529,242

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	—	△41,244	△41,244	18,718,707
当期変動額				
剰余金の配当				△119,076
親会社株主に帰属する 当期純損失 (△)				△2,099,142
連結子会社による非連 結子会社の合併に伴う 増減				△12,491
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	66	10,836	10,902	10,902
当期変動額合計	66	10,836	10,902	△2,219,807
当期末残高	66	△30,408	△30,342	16,498,900

当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,969,192	5,099,179	8,889,177	△2,428,306	16,529,242
当期変動額					
剰余金の配当			△119,076		△119,076
親会社株主に帰属する 当期純損失 (△)			△358,389		△358,389
自己株式の消却			△1,202,717	1,202,717	—
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	△1,680,183	1,202,717	△477,465
当期末残高	4,969,192	5,099,179	7,208,993	△1,225,588	16,051,776

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	66	△30,408	△30,342	16,498,900
当期変動額				
剰余金の配当				△119,076
親会社株主に帰属する 当期純損失 (△)				△358,389
自己株式の消却				—
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	5,559	44,282	49,842	49,842
当期変動額合計	5,559	44,282	49,842	△427,623
当期末残高	5,625	13,874	19,500	16,071,276

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△1,574,558	60,062
減価償却費	898,630	1,022,542
減損損失	2,501,989	65,107
のれん償却額	87,249	74,062
貸倒引当金の増減額(△は減少)	67,240	2,338
賞与引当金の増減額(△は減少)	△62	881
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	2,233	△7,714
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	13,755	13,896
受取利息及び受取配当金	△4,752	△11,709
支払利息	364,280	471,616
固定資産売却損益(△は益)	△3,066,697	△35,203
固定資産除却損	47,906	44,274
投資有価証券売却損益(△は益)	△16,880	—
関係会社株式評価損	12,899	—
借入金繰上返済精算金	49,702	29,337
社債償還損	19,639	—
売上債権の増減額(△は増加)	78,722	8,737
棚卸資産の増減額(△は増加)	△517,584	2,321,195
仕入債務の増減額(△は減少)	△309,448	△149,827
未払金の増減額(△は減少)	△16,789	98,378
未払消費税等の増減額(△は減少)	△18,057	38,352
その他	△587,314	84,772
小計	△1,967,892	4,131,100
利息及び配当金の受取額	4,752	11,709
利息の支払額	△373,985	△474,020
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△256,954	△599,100
借入金繰上返済精算金の支払額	△49,702	△29,337
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,643,782	3,040,351
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△23,576	100,200
有形固定資産の取得による支出	△2,160,592	△2,490,060
有形固定資産の売却による収入	4,270,409	11,452
無形固定資産の取得による支出	△1,916	△21,555
無形固定資産の売却による収入	—	35,000
非連結子会社株式の取得による支出	△355,608	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△2,450,109
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	541,672	—
投資有価証券の売却による収入	253,232	—
関係会社貸付けによる支出	△3,307,430	△15,040
事業譲受による支出	△260,000	—
敷金及び保証金の差入による支出	△533,097	△178,883
敷金及び保証金の回収による収入	—	28,831
その他	72,888	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,504,017	△4,980,165

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,222,500	972,201
長期借入れによる収入	6,595,000	6,600,000
長期借入金の返済による支出	△6,463,364	△3,765,736
社債の償還による支出	△1,794,639	△131,000
配当金の支払額	△119,453	△118,975
リース債務の返済による支出	—	△7,712
長期未払金の返済による支出	△15,314	△35,664
その他	△562	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△575,834	3,513,112
現金及び現金同等物に係る換算差額	201	2,242
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,723,432	1,575,541
現金及び現金同等物の期首残高	10,630,101	5,947,938
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	41,269	—
現金及び現金同等物の期末残高	5,947,938	7,523,479

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)

第1四半期連結会計期間より、寿月興産有限会社の株式を取得したことにより、同社を連結の範囲に含めております。また、第3四半期連結会計期間より、村田商事株式会社の株式を取得したことにより、同社を連結の範囲に含めております。

(会計方針の変更に関する注記)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 2022年10月28日)及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)を当連結会計年度の期首から適用しております。これによる連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、事業内容の関連性及び事業規模に基づき事業セグメントを集約し、「不動産関連事業」、「外食事業」、「服飾事業」の3事業を報告セグメントとしております。

各セグメントの主な事業内容は下記のとおりとなります。

報告セグメント	主な事業内容
不動産関連事業	賃貸事業（不動産賃貸事業・ビル管理事業等） 投資その他の事業（オフィスビル・レジデンス等不動産関連資産への投資及びその他の事業等）
外食事業	各種外食事業の企画、新規出店、店舗運営等
服飾事業	婦人服及び紳士服の企画、製造（縫製・外部委託製造・仕入）、販売 服飾関連製品の仕入販売等

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計処理の原則及び手続に準拠した方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	連結財務諸 表計上額
	不動産関連 事業	外食事業	服飾事業	計				
売上高								
外部顧客への売上 高	4,140,991	602,710	5,032,909	9,776,611	198,561	9,975,173	—	9,975,173
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	3,600	—	—	3,600	—	3,600	△3,600	—
計	4,144,591	602,710	5,032,909	9,780,211	198,561	9,978,773	△3,600	9,975,173
セグメント利益又は 損失(△)	1,335,403	△736,556	△1,058,515	△459,668	△154,789	△614,457	△937,383	△1,551,841
その他の項目								
減価償却費	787,506	58,939	173,502	1,019,948	2,832	1,022,781	29,621	1,052,402
のれん償却額	—	18,854	66,197	85,051	2,197	87,249	—	87,249
有形固定資産及び 無形固定資産の増 加額	746,090	799,396	3,687,570	5,233,056	113,279	5,346,336	32,540	5,378,877

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、主な事業内容は宝飾品製造・卸業であります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益又は損失の調整額△937,383千円は全社費用であります。その主なものは当社の総務、人事、経理等の管理部門に係る費用であります。
- (2) 減価償却費の調整額29,621千円は、特定のセグメントに帰属しない全社資産の減価償却費であります。
- (3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額32,540千円は、特定のセグメントに帰属しない全社資産の増加額であります。

3. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

4. 当社グループは、報告セグメントに資産を配分していないため、「セグメント資産」の記載を省略しております。

当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	連結財務諸 表計上額
	不動産関連 事業	外食事業	服飾事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	10,010,636	1,218,116	7,169,932	18,398,686	204,425	18,603,111	—	18,603,111
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3,600	—	—	3,600	—	3,600	△3,600	—
計	10,014,236	1,218,116	7,169,932	18,402,286	204,425	18,606,711	△3,600	18,603,111
セグメント利益 又は損失 (△)	4,139,757	△1,031,545	△917,628	2,190,583	△54,484	2,136,099	△1,501,087	635,012
その他の項目								
減価償却費	763,901	60,000	175,160	999,061	2,610	1,001,672	23,056	1,024,728
のれん償却額	12,408	19,885	41,768	74,062	—	74,062	—	74,062
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	5,014,650	1,132,858	73,261	6,220,769	24,964	6,245,733	61,769	6,307,503

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、主な事業内容は宝飾品製造・卸業であります。
2. 調整額は以下のとおりであります。
- (1) セグメント利益又は損失の調整額△1,501,087千円は全社費用であります。その主なものは当社の総務、人事、経理等の管理部門に係る費用であります。
- (2) 減価償却費の調整額23,056千円は、特定のセグメントに帰属しない全社資産の減価償却費であります。
- (3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額61,769千円は、特定のセグメントに帰属しない全社資産の増加額であります。
3. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
4. 当社グループは、報告セグメントに資産を配分していないため、「セグメント資産」の記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

製品及びサービスの区分が報告セグメント区分と同一であるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

製品及びサービスの区分が報告セグメント区分と同一であるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

	不動産関連事業	外食事業	服飾事業	計	その他	全社・消去	合計
減損損失	2,297	424,301	2,070,994	2,497,593	4,395	—	2,501,989

当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

	不動産関連事業	外食事業	服飾事業	計	その他	全社・消去	合計
減損損失	—	—	65,107	65,107	—	—	65,107

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位：千円)

	不動産関連事業	外食事業	服飾事業	計	その他	全社・消去	連結財務諸表計上額
当期償却額	—	18,854	66,197	85,051	2,197	—	87,249
当期末残高	—	145,824	302,821	448,646	—	—	448,646

当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

(単位：千円)

	不動産関連事業	外食事業	服飾事業	計	その他	全社・消去	連結財務諸表計上額
当期償却額	12,408	19,885	41,768	74,062	—	—	74,062
当期末残高	478,477	125,939	261,053	865,470	—	—	865,470

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

該当事項はありません。

当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
1株当たり純資産額	831.34円	809.79円
1株当たり当期純損失(△)	△105.77円	△18.06円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 2. 1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△2,099,142	△358,389
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△2,099,142	△358,389
普通株式の期中平均株式数(株)	19,846,115	19,846,115

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。